

内容(予は要予約)	とき	対象(対は対象)
親子健康手帳交付	6日(月) 17日(金)	10:00 集合 妊婦
予パパママ教室(1回目) ※定員10組	30日(木)	10:30受付~11:30終了 主に妊娠6か月ごろまでの初妊婦とそのパートナー
予パパママ教室(2回目) ※定員 平日7組、 土日10組	1日(水) 19日(日)	13:15受付~15:00終了 主に妊娠7か月以降の初妊婦とそのパートナー ※3日前までに予約がない場合は中止
予妊婦訪問	訪問は予約制です。(希望者は保健センターへ連絡してください)	
妊婦訪問	妊婦(訪問は妊娠中1回)	
こんにちは赤ちゃん訪問	3~4か月児健診受診前 すべての赤ちゃんとその保護者	
のびのび計測日※1 上郷児童館 保健センター	8日(水) 22日(水)	10:00~10:30受付 未就園児※1医師の診察はありません ※親子(母子)健康手帳・乳児の場合はバスタオル
予離乳食教室	9日(木)	10:00~11:15 主に第1子(4~5か月)をもつ保護者(乳児同伴可)
予妊産婦歯科健康診査	予約してから、市内委託医療機関で受診してください 妊婦と産後1年未満の産婦	
予子宮頸がん検診	8日(水)、27日(月)	20歳以上の西暦奇数年生まれの女性(昨年度受診していない西暦偶数年生まれの人も可)
予個別子宮頸がん検診	2月29日までに市内委託医療機関で受診してください	
予子宮頸・乳がん検診	20日(月)	40歳以上の西暦奇数年生まれの女性(昨年度受診していない西暦偶数年生まれの人も可)
予乳がん検診	9日(木)	40歳以上の西暦奇数年生まれの女性(昨年度受診していない西暦偶数年生まれの人も可)
予個別乳がん検診	2月29日までに市内委託医療機関で受診してください	
予歯周病検診	1月31日までに市内委託歯科医院で受診してください 20歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳、80歳	
予39歳以下健診	14日(火)	16~39歳の人
予ロタウイルス	対1価ワクチン	出生6~24週 5価ワクチン 出生6~32週
予B型肝炎	対生後1歳未満	
予ヒブ、小児用肺炎球菌	対生後2~60月に至るまで	
予4種混合、不活化単独ポリオ	対生後2~90月未満	
予BCG	対生後1歳未満	
予麻しん・風しん混合、 麻しん単独・風しん単独	対第1期 生後12~24月未満 第2期 小学校入学前の1年間	
予水痘	対生後12~36月未満	
予日本脳炎	対1期 生後6~90月未満 2期 9~13歳未満 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり	
予二種混合	対11~13歳未満	
予子宮頸がんワクチン 2価・4価・9価	対小学6年生~高校1年生の女子 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり	
予高齢者インフルエンザ	対65歳以上、60~64歳は条件あり	
予高齢者肺炎球菌ワクチン	対65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳 (65歳になる方以外は経過措置)	
予新型コロナワクチン	対生後6か月以上の人 他 2024年3月31日まで、XBB対応ワクチンの追加接種を1回受けることができます。年齢、前回接種履歴等に基づき、接種券を順次送付しています。接種券が届かない場合は、健康推進課までお問い合わせください。	

母子保健

成人保健

予防接種

その他お知らせ

納期限(11月30日)		
税目	納期	問合せ先
国民健康保険税	第5期	収納課 ☎56-0610
後期高齢者医療保険料	第5期	保険医療課 ☎56-0617

口座振替の人は、納期限の日に引き落としますので、残高を確認してください。


日曜・祝日・年末年始の受診は	
東名古屋医師会休日急病診療所 ☎0561-73-7555	
診療日時	日曜・祝日・年末年始 9:00~16:30 (昼休憩1時間あり)
診療科目	内科・小児科
所在地	日進市蟹甲町中島22

急な病気・ケガの時は	
救急医療情報センター ☎0561-82-1133	
24時間365日対応可。症状に応じてその時診療できる最寄りの医療機関を案内。	

愛知医科大学病院 時間外診療	
救急でかかりつけ医が開いていない場合、診療を受けることができます。まず、電話で相談してください。 ☎0561-62-3311(代表)	
なお、時間内、時間外問わず、紹介状なしで受診する等の場合、選定療養費が必要になることがあります。詳しくは愛知医科大学病院へ問い合わせください。	

まちの保健師

保健師がさまざまな場所に出向き、健康相談をお受けします。詳細は市HPへ。



ドクターからあなたへ 歯磨きだけがむし歯予防ではありません 浅井小児歯科医院 今村 綾

歯磨きをしているのにむし歯になってしまうと感じている方、食生活の習慣は整っていますか?朝起きてから夜寝るまでに、何回食べたり飲んだりしているか数えてみてください。お水とお茶以外の飲食物はほんの一口でも1回として数えます。

理想の食事回数は朝食、昼食、おやつ1回、夕食の1日4回。食べる時刻が規則的で水分補給はお水かお茶。さらに就寝1時間前は何も食べないという習慣の方は素晴らしいですね。

実は、飲食物の殆どは酸性で、口に入れる度に歯は溶けて弱くなります。これを脱灰と言います。一度溶けて弱った歯は飲食物が口の中から無くなった後1時間程度の時間を掛けて唾液が修復しています。これを再石灰化と言います。

ほんの一口の食べ物や飲み物、無糖炭酸水やスポーツドリンク等でも歯は溶けています。歯が溶けるのは一瞬、元に戻るには1時間かかります。一口ずつでも頻繁に食べたり、一回の食事やおやつをだらだら食べ続けたりすると、歯が溶けている時間が長くなり弱い歯になります。

さらに、むし歯の原因菌は歯が溶ける酸性の状態になると活発になり弱った歯をさらに溶かして穴を開けます。

食生活の習慣を整えることでむし歯になりにくく、身体も健康に。むし歯が気になる方は、歯磨きだけでなく飲食の習慣も確認してみてくださいね。



【11月12日(日)~25日(土)は女性に対する暴力をなくす運動週間】女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。問 子ども家庭課 ☎56-0633